

各位

2025年3月10日
KNT-CTホールディングス株式会社
コーポレート・コミュニケーション部：梅津、岩本
TEL：03-5325-8547

旅行取扱状況の概観（令和7年1月分）

下記、月次取扱額は、近畿日本ツーリスト、近畿日本ツーリストブループラネット、クラブツーリズム、ユナイテッドツアーズ、KNT 商事の合算額となります。

記

国内旅行の取扱額のうち、一般団体は前年比 95.8%、学生団体は同 123.2%、団体旅行合計では同 114.2%となった。企画旅行については前年比 106.2%となった。この結果、国内旅行総取扱額としては、前年比 107.7%と前年度を上回った。

海外旅行の取扱額のうち、一般団体は前年比 86.6%、学生団体は同 116.0%、団体旅行合計では同 96.2%となった。企画旅行については前年比 146.7%となった。この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比 125.6%と前年度を上回った。

訪日旅行は、前年比 139.2%と前年度を上回った。

以上の結果、ホールディングス主要会社の1月の総取扱額は、前年比 110.1%と前年度を上回った。

【区分別の状況】

1. 国内旅行

国内団体については、企業系コンベンションや職場旅行の取扱いが増加したものの、一般団体は 95.8%と前年度を下回った。学生団体は修学旅行やスキー研修の取扱いが大きく増加し、学生団体旅行合計で 123.2%と前年度を上回った。

国内企画旅行については、前年比 106.2%となった。国内自社企画（フリー型商品）では、東北・信越・北陸方面は好調であったものの、その他の方面が伸び悩み、前年比 84.5%となった。クラブツーリズム国内（添乗員付商品）は、北海道・南東北（特に山形の樹氷）・北陸・関西・中国・沖縄方面が好調に推移し、前年比 116.1%となった。

以上の結果、国内旅行の総取扱額としては、前年比 107.7%となった。

2. 海外旅行

海外団体については、大型の見本市や視察・研修旅行の取扱いがあったものの、取扱件数が減少し、前年比 86.6%となった。学生団体は修学旅行の取扱いが増加し、前年比 116.0%となった。この結果、海外団体旅行合計では前年比 96.2%となった。

海外企画旅行については、前年比 146.7%となった。海外自社企画（フリー型商品）ではテーマパークのセット型プランが好調に推移したことや、年末年始のハワイ・オーストラリアの復調傾向により、前年比 130.2%となった。クラブツーリズム海外（添乗員付商品）は、南欧・トルコ・エジプト・ベトナム・タイ・シンガポール方面が好調に推移し、前年比 148.4%となった。

以上の結果、海外旅行の総取扱額としては、前年比 125.6%となった。

3. 訪日旅行

団体旅行の取扱い増加や、訪日個人旅行者向けオンラインサイトでの予約が前月に引き続き好調に推移し、前年比 139.2%となった。

以上